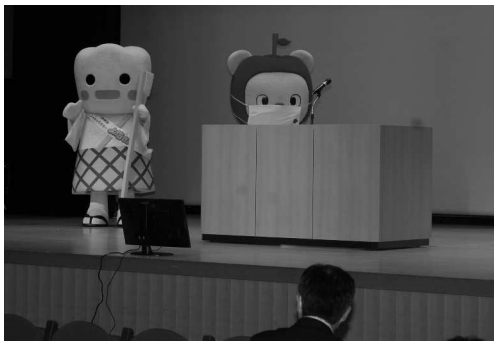
資料１

しあわせ信州

令和２年度実績年次報告

令和2年度における長野県の歯科口腔保健に関する施策の実施状況について





令和３年６月

長野県

目　次

第１章　令和２年度歯科保健事業実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

市町村支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

普及啓発 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

人材育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

医療提供体制の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

推進体制の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

第２章　「第２期信州保健医療総合計画」に盛り込まれている目標の進捗状況

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

表紙：令和２年度「歯っぴーながの 8020 推進県民大会」
左上：講演する長野県民健口大使　松山　三四六　氏
右下：日本歯科医師会 PR キャラクター「よ坊さん」とマスク姿の長野県アルクマ
（令和２年 11 月８日開催　ホテルメルパルク長野）

第 1 章

令和2年度歯科保健事業実績

市　町　村　支　援

【技術的支援】

１　市町村歯科保健担当者研修事業

（１）目　　的

県民の歯科口腔保健に関する健康づくりを推進するため、市町村歯科保健担当者等を対象とする研修会を開催し、専門的な歯科口腔保健行政が展開できるよう資質の向上を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第４条、第９条、第 10 条（１）（２）（３）

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

２　フッ化物応用推進事業

（１）目　　的

子どもたちの口腔の健康を増進させるため、教育関係者等を対象とする研修会を開催し、むし歯予防としてのフッ化物応用に関する取組を推進する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第 10 条(2)

○フッ化物応用推進研修会の開催

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

【事業支援】

３　在宅重度心身障がい児者訪問歯科健診事業（委託事業）

（１）目　　的

家庭介護を受けている重度心身障がい児（者）は、市町村や特別支援学校等での歯科健診や歯科保健指導を受ける機会に恵まれない状況にあることから、在宅の障がい児（者）の口腔衛生の向上を通じた健康の保持・増進を図るため、訪問歯科健診等を実施し、歯科治療を必要とする疾患の発生を防ぐ。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第 10 条（４）、第 12 条

○在宅重度心身障がい児者の健康を支える訪問歯科健診の実施

ア　対象者　　重度身体障がい児・者のうち、家庭介護の状態にある児・者

イ　内　容　　家庭を訪問して歯科健診･歯科保健指導、希望があればフッ化物塗布を行い、また、歯科治療が必要な場合は、重度心身障がい者歯科診療施設と連携協力し、訪問歯科診療の実施や病院の紹介等を実施する。

ウ　人　数　　要望者　86 名　うち実施者　81 名

エ　各圏域の実施状況

圏域	市町村	要望者数（人）	実施者数
佐久	佐久市	4	3
上小	上田市	5	5
	東御市	5	5
	長和町	1	0
諏訪	諏訪市	2	2
	茅野市	3	3
上伊那	伊那市	1	1
	駒ケ根市	2	2
	箕輪町	4	4
	南箕輪村	1	1
飯伊	飯田市	7	7
	松川町	2	2
	高森町	2	2
	阿智村	1	1
	豊丘村	1	1
木曽	木曽町	1	1
	木祖村	1	1
松本	松本市	4	2
	塩尻市	1	1
	安曇野市	26	26
	麻績村	1	1
大北	松川村	1	1
長野	坂城町	1	1
	飯綱町	1	1
北信	中野市	6	5
	飯山市	1	1
	野沢温泉村	1	1
合計	27 市町村	86	81

※要望者数と実施者数の差：本人の体調不良等によるキャンセル数

普　及　啓　発

【歯科口腔保健の普及】

１　８０２０運動普及啓発事業

（１）目　　的

部門別によい歯のコンクールを開催し、県民の歯科口腔保健に対する意識の高揚を図る。

（２）事業概要

（根拠）「親と子のよい歯のコンクール」実施要領（厚生労働省）

長野県民よい歯のコンクール実施要項

親と子のよい歯のコンクール実施要領（長野県）

○県民よい歯のコンクールの実施（県歯科医師会と共催）

部　門	表　彰	選　考　基　準
親と子の部	最優秀賞　1 優秀賞　2	歯及び口腔が正常かつ疾病異常がなく健康であり、口腔清掃状態が良好である親子
８０２０の部	最優秀賞　1 優秀賞　2 努力賞　2	80 歳以上で 20 本以上自分の歯を保っており、口腔清掃状態が良好である者

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

２　８０２０推進支援研修会事業（委託事業）

（１）目　　的

高齢に達しても、いつまでも自分の歯で噛み、健康的な食生活を送ることで健康長寿の伸延を目指す「80 歳になっても 20 本以上自分の歯を保つ」という８０２０運動を推進するため、研修会を開催する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第４・７・９・10 条（９）

○歯っぴーながの８０２０推進県民大会での研修会の開催

（会場開催及びオンデマンド配信による開催）

ア　対象者　　歯科医療関係者、各専門職種の関係団体・行政・教育等の関係者

イ　日　時　　令和２年 11 月８日（日）10 時 30 分～12 時

ウ　場　所　　ホテルメルパルク長野

エ　内　容　　講　演　「生きることは、噛みしめること」

講　師　長野県民健口大使　　松山　三四六　氏

座談会　「８０２０と健康長寿」

参加者　長野県民健口大使　　松山　三四六　氏

料理研究家　　山本　麗子　氏

長野県歯科医師会　会長　　伊藤　正明　氏

オ　参加者　　129 名

３　オーラルフレイル対策推進事業（委託事業）

（１）目　　的

加齢に伴うさまざまな口腔環境（歯数など）や口腔機能の低下を防ぎ、口腔機能障がいを早期に予防することで、摂食嚥下機能低下による低栄養な状態やサルコペニア等の発生を阻止し、健康寿命の延伸に寄与するオーラルフレイル対策について普及啓発を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第10条（８）

○人材育成事業

オーラルフレイル対策市町村支援事業を実施する歯科衛生士等を育成するための研修会を開催する。

ア　対象者　　歯科衛生士

イ　日　時　　令和２年９月６日(日)　10時～12時15分（Webによる開催）

ウ　内　容

【第１回】・講　演　「健康長寿のためのフレイル予防とオーラルフレイル予防の重要性について」

・講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸　光男　氏

・参加者　　46名

【第２回】・実技研修会「お口の健康講座」「お口の講話について」

・参加者　　16名

○オーラルフレイル対策市町村支援事業

市町村に歯科衛生士を派遣し、オーラルフレイル対策についての教室や講座等を市町村と連携して開催する。

ア　対　象　　主に50歳以上の住民

イ　内　容　　市町村が主催する、オーラルフレイル対策に関する講座の企画運営を支援し、事業終了時に摂食嚥下に関する機能評価と指導を行うことで住民の歯科口腔衛生の向上を目指す。

ウ　実施市町村　　御代田町、原村、阿南町、白馬村、千曲市、飯綱町、小川村

エ　内　容　　・オーラルフレイルセルフチェック、口腔チェック、滑舌・舌圧測定等

・講話、健口体操、唾液腺マッサージ、口腔機能を使ったゲーム等

・口腔ケア指導及び実習

オ　参加者　　延べ206名

人　材　育　成

【歯科医師対象】

１　有病者歯科保健推進研修事業（委託事業）

（１）目　　的

生活習慣病やその他歯科治療時に配慮を要する合併症等を有する患者の歯科口腔医療について、かかりつけ医と連携し、適切な口腔機能の維持管理等を指導できるよう歯科医療従事者の資質向上を図る。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第５・６・７・10 条（２）

○有病者歯科保健推進研修会の開催

ア　対 象 者　　歯科医師その他歯科医療関係者等

イ　配信期間　　令和２年 12 月 17 日（木）～12 月 20 日(日)

（長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習）

ウ　内　　容　　講演　「健康長寿のカギは口の中

待ったなしのオーラルフレイル対策」

講師　長野県歯科医師会　地域保健部理事　中村　隆　氏

シンポジウム

「多職種でアプローチ　オーラルフレイル対策」

座長　長野県歯科医師会　地域保健部理事　中村　隆　氏

シンポジスト

長野県薬剤師会　専務理事　石津　豊　氏

長野県看護協会

摂食嚥下障害看護認定看護師　宮阪　由紀乃氏

長野県栄養士会　副会長　馬島　園子　氏

長野県介護支援専門員協会　会長　小林　広美　氏

長野県食生活改善推進協議会　支部長　山崎　昭子　氏

長野県歯科保健推進センター　小出　明子

エ　参 加 者　　155 名

２　歯科医療従事者認知症対応力向上研修事業（委託事業）

（１）目　　的

認知症患者の増加に伴い、歯科医療機関に軽度認知症患者が受診する機会が増加していることから、自院を受診中の患者について、認知症の疑いがある人に早期に気づき、対応するとともに、認知症の程度や状況に応じた歯科治療や適切な口腔機能管理が実施できる歯科医療従事者を養成する。

（２）事業概要

（根拠）　認知症介護基礎研修事業実施要綱

長野県歯科保健推進条例 10 条

○認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の内容に即した研修会の開催

ア　対象者　　歯科医師等

イ　日程等

（第１回）　令和２年 12 月 10 日(木)～12 月 13 日（日）
長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習
講演Ⅰ　①基礎知識　②かかりつけ歯科医の役割　③連携と制度
講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸 光男　氏
講演Ⅱ　「他人事ではない認知症　～歯科的支援で生活の継続を～
講　師　東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム　認知症と精神保健研究チーム
歯科医師・研究員　枝広　あや子　氏
参加者　140 名（内修了者 119 名）
（第２回）　令和３年２月 11 日(木)～２月 14 日（日）
長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによるオンデマンド講習
講　演　①基礎知識　②かかりつけ歯科医の役割　③連携と制度
講　師　長野県歯科医師会　副会長　山岸 光男　氏
参加者　98 名（内修了者 46 名）

【歯科衛生士対象】

３　歯科医療関係者人材育成支援事業（補助事業）

（１）目　　的

進学前の生徒に対し、歯科衛生士という職業を紹介することで歯科衛生士養成校の進学率を高めるとともに、出産・育児等で離職中の歯科衛生士の復職を支援するための研修、実技指導及び就業に関する相談会等の開催により、歯科衛生士の確保を図る。

（２）事業概要

ア　事業内容　　高校生に対する職業紹介・相談会の開催
未就業歯科衛生士に対する研修・相談会の開催

イ　事業主体　　３事業者

ウ　補 助 率　　10/10または１/２

（３）事業主体と内容

実施主体	内　　容
長野県歯科医師会 （全県）	高校生向け職業紹介、相談会の実施 未就業歯科衛生士復職支援研修会の開催
長野県歯科衛生士会 （全県）	診療部門復職支援研修会の開催 病院・施設部門復職支援研修会の開催 災害支援対応歯科衛生士育成研修会の開催
松本歯科大学衛生学院 （全県）	一日体験入学の開催

医　療　提　供　体　制　の　整　備

【地域・病院歯科口腔医療】

1　歯科医療安全管理体制推進特別事業（委託事業）

（1）目　　的

歯科医療の安全管理に関する研修会を行うことで、安全・安心で質の高い歯科口腔医療の提供体制を整える。

（2）事業概要

（根拠）　医療法第６条（11）

○歯科医療安全管理体制講師養成研修会の開催

ア　対象者　　県内 20 郡市歯科医師会で講師となる担当歯科医師

イ　日　時　　令和２年９月 17 日（木）15 時 ～17 時

ウ　場　所　　長野県歯科医師会館

エ　内　容　　研修Ⅰ　「診療放射線安全管理講習会」（ビデオ講習）

講　師　松本歯科大学歯科放射線学講座　教授　田口　明氏

研修Ⅱ　「歯科診療における医療安全と感染対策／認知症への対応」

講　師　国保浅間病院医療技術部長　歯科口腔外科部長　医療安全管理部長　奥山　秀樹氏

オ　参加者　　31 名

＜各郡市歯科医師会における医療安全講習会の開催実績＞

郡市歯科医師会	開　催　日	会　　場	参加者数（人）
長野市	令和３年２月８日	ホテル信濃路	59
上水内郡	令和３年２月５日	ホテル信濃路	13
飯水	令和２年 12 月３日	飯山市公民館 101 会議室	10
須高	令和２年 11 月６日	須坂市保健センター	25
中高	令和２年 12 月７日 令和３年１月８日	中野市保健センター	27
更級	令和３年２月５日	更級歯科医師会館（Web 開催）	36
埴科	令和３年２月 24 日	Web 開催	20
上田小県	令和２年 12 月８日	動画研修	87
北佐久	令和３年２月５日	動画研修	38
佐久	令和２年 11 月４日	サングリモ中込（動画研修含む）	45
松本市	令和２年 12 月２日	松本市歯科医師会館	57
木曽郡	令和２年 12 月２日	木曽三師会館	11
塩筑	令和２年 11 月５日	塩尻市市民交流センター	37
安曇野市	令和３年２月８日	安曇野市歯科医師会事務所	35
大北	令和２年 11 月 10 日	大町公民館分室	26
飯田下伊那	令和２年 11 月６日	飯田下伊那歯科医師会館	61
上伊那	令和２年 11 月６日	上伊那歯科医師会館	68
岡谷下諏訪	令和２年 11 月６日	マリオ	37
諏訪市	令和３年１月 14 日	諏訪市歯科医師会事務所	33
茅野市諏訪郡		自宅で研修	11
参加者合計			736

２　歯科保健医療機器整備事業（補助事業）

（１）目　　的

病院において、周術期等の口腔機能管理体制を整備し、必要な歯科治療を施すことや専門的口腔ケアを徹底することで、経口栄養摂取による体力回復期間の短縮やＱＯＬの向上を促進し、早期退院を支援する。

（２）事業概要

ア　事業内容　　病院における歯科保健医療機器の整備事業

イ　事業主体　　５病院

ウ　補 助 率　　１/３

（３）事業主体と内容

実 施 主 体	内　　容
長野赤十字病院 (長野市)	歯科診療用ユニットの整備
県立木曽病院 (木曽町)	歯科診療用ユニット、パノラマレントゲン等の整備
諏訪赤十字病院 (諏訪市)	歯科診療用ユニット、嚥下内視鏡VEの整備
諏訪中央病院 (茅野市)	歯科診療用ユニット、嚥下内視鏡VEの整備
川西赤十字病院 (上田市)	嚥下内視鏡VEの整備

３　医科歯科連携研修事業（補助事業）

（１）目　　的

むし歯や歯周病の進行が、生活習慣病や全身疾患の増悪に関連していることから、医科分野と歯科分野の医療関係者が連携して、生活習慣病や全身疾患等の改善を図る体制を構築する。

（２）事業概要

ア　事業内容　　医科歯科連携のための協議会の設置と人材育成の研修会の開催

イ　事業主体　　長野県歯科医師会

ウ　補助率　　10/10

（３）内　　容

○医科歯科連携研修会(地域密着型研修会)

ア　対象者　　病院職員(医療職、介護職、事務職等)、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、管理栄養士等関係者

イ　日　時　　令和３年２月 28 日(日)～３月 31 日（水）
長野県歯科医師会 YouTube チャンネルによる限定公開

ウ　場　所　　長野赤十字病院で収録

エ　内　容

	演　　題	講　　師
Ⅰ	多職種で考える周術期口腔機能管理	長野赤十字病院歯科口腔外科歯科衛生士 寺島　綾乃　氏
Ⅱ	長野赤十字病院　がんサポートセンターの取り組み　－意思決定支援－	長野赤十字病院緩和ケア認定看護師 佐藤　恵子　氏
Ⅲ	頭頸部領域の放射線治療	長野赤十字病院高精度放射線治療センター 放射線治療科　部長　　佐々木　茂　氏
Ⅳ	がん薬物療法の現状	長野赤十字病院腫瘍内科部副部長 上野　真由美　氏
Ⅴ	「多職種で考える周術期口腔機能管理」 ～病院歯科の立場から～	長野赤十字病院歯科口腔外科副部長 五島　秀樹　氏
Ⅵ	周術期の連携医療に歯科開業医が介入しにくいのはなぜか～歯科開業医の立場から～	長野県歯科医師会多職種連携推進委員会委員 関　公孝　氏

オ　アンケート回答者 90 名

○医科歯科連携協議会

「長野県がん診療医科歯科連携事業運営協議会」

令和２年８月２日（日）10 時～12 時（Web 会議）

○医科歯科連携協議会作業部会

令和３年３月 17 日（水）19 時～20 時（Web 会議）

【在宅歯科口腔医療】

４　在宅歯科医療連携室整備事業（委託事業）

（１）目　　的

在宅歯科医療を推進するために、平成 23 年度に設置した連携室の円滑な運営を図り、県民が在宅歯科医療を受けやすい環境の整備、在宅歯科医療に関する情報提供及び医科・介護など他分野との連携・調整を行い、地域における在宅歯科医療提供体制の構築を推進する。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第 10 条（５）

（実績）

①訪問歯科診療を希望する者や在宅での口腔管理についての相談対応実績

	訪問歯科診療の紹介	その他口腔ケア等	合計
件数	13	11	24

（主な相談等の内容）

・在宅歯科医療に対応する地域の歯科医院について

・ケアマネージャーからの訪問歯科診療の希望

・義歯など口腔内の状態について

②訪問診療実施歯科医療機関への在宅歯科医療機器等の貸出実績

	ポータブルユニット	ポータブルレントゲン	合計
件数	19	8	27

（整備品）

貸出医療機器類	管理場所		合計
	県 歯科医師会	郡市 歯科医師会	
ポータブルユニット	３台	15台	18台
ポータブルデジタルＸ線撮影装置	２台	10台	12台
パルスオキシメーター	４台	―	４台
デジタル自動血圧計	４台	―	４台
Ｘ線防護用エプロン	４枚	―	４枚
デジタルデンタルセンサー周辺機器	２台	―	２台
輸送用耐久ケース	３台	―	３台

５　在宅歯科医療設備整備事業（補助事業）

（１）目　　的

在宅歯科医療に必要な医療機器等を整備し、訪問歯科診療を実施する医療機関等に貸出すことで在宅歯科医療の推進を図る。

（２）事業概要

ア　事業内容　　在宅歯科医療機器の設備整備事業

イ　事業主体　　２病院

ウ　補 助 率　　１/３

（３）事業主体と内容

実 施 主 体	内　　容
鹿教湯三才山ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ 鹿教湯病院（上田市）	訪問歯科診療ユニットの整備
丸の内病院 （松本市）	嚥下内視鏡VEの整備

６　地域在宅歯科医療実施拠点事業　（補助事業）

（１）目　　的

在宅歯科医療を推進するため、在宅歯科医療連携室（県歯科医師会内）を中心として、地域で在宅歯科医療の拠点となる窓口を設置し、拠点圏域での在宅歯科医療機器の貸出、地域包括支援センターや訪問看護ステーション等との連携、相談などについて、地域の実情に合わせて実施。

（２）事業概要

ア　事業内容　　在宅歯科医療連携拠点窓口設置・運営事業

イ　事業主体　　３事業者

ウ　補 助 率　　１/２

（３）事業予定

実施主体	内　　容
上伊那歯科医師会 （伊那市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営
飯田下伊那歯科医師会 （飯田市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営
安曇野市歯科医師会 （安曇野市）	在宅歯科医療連携拠点窓口の運営

７　在宅歯科保健医療研修事業（補助事業）

（１）目　　的

在宅医療に携わる関係者等と在宅歯科医療に関して協議・研修を行うことで、在宅における歯科医療や専門的口腔ケア、摂食嚥下機能訓練等に関する知識を普及啓発し、在宅療養患者の栄養状態の改善、誤嚥性肺炎の予防、ＱＯＬの向上を図る。

（２）事業概要

ア　事業内容　　在宅療養患者のケアに関する歯科医療人材育成研修会の開催

イ　事業主体　　２事業者

ウ　補助率　　１/２又は10/10

（３）事業主体と内容

実施主体	内　　容
飯田下伊那歯科医師会 （飯田市）	○在宅歯科医療実施研修シンポジウムの開催 ○在宅歯科医療実施研修会の開催
長野県歯科衛生士会	○口腔健康管理研修会の開催 ○地域歯科保健研修会の開催

【障がい者歯科口腔医療】

８　重度心身障がい者歯科診療施設運営事業補助金（補助事業）

（１）目　　的

重度心身障がい者の歯科診療は、診療従事者が多数必要になるとともに、患者１人当たりの診療時間も長時間を要する等不採算部門であるため、重度心身障がい者歯科診療施設の運営に要する経費（給与費、材料費等）に対して助成し、重度心身障がい者歯科診療体制の確保と充実を図る。

（２）補助基準額

・初診　　@4,800円　×　患者数

・再診　　@2,100円　×　患者数

（３）補助率　　１/３　　※上限額１，３００千円／事業者

（４）補助事業者

・学校法人　松本歯科大学　　（松本歯科大学病院）

・日本赤十字社長野県支部　　（長野赤十字病院）

【災害時歯科口腔医療】

９　災害時歯科保健医療提供体制整備事業（補助事業）

（１）目　　的

災害時に、歯科医療又は口腔ケア等の歯科保健活動の実施に必要なポータブルユニット（携帯型歯科用ユニット）等の器具・器材を整備することにより、災害における歯科保健医療の提供体制を確保することを目的とする。

（２）事業概要

ア　事業内容　　災害時の歯科保健医療の提供に必要な器具・器材を整備

イ　事業主体　　長野県歯科医師会

ウ　補 助 率　　定額（１か所あたり5,000千円）

（３）内容

災害時の歯科保健医療の提供に必要な器具・器材を県内２か所に整備（長野市、松本市）

［整備機材］

・　歯科用ポータブルユニット　・　ポータブルレントゲン

・　ポータブル発電機　・　体位補助装置　等

【新型コロナウイルス感染拡大防止のための体制の整備】

10　感染拡大防止のための歯科医療設備整備事業

（１）目　　的

歯科医療を介した新型コロナウィルス感染拡大の予防

（２）事業概要

ア　事業内容　病院歯科等のうち、飛沫感染対策の設備が不十分な歯科医療機関に対し、院内感染対策に必要な機器整備に係る経費の支援を行う。

イ　事業主体　県立木曽病院

ウ　補 助 率　１／２

（３）内容

歯科用吸引装置（口腔外バキューム）の整備

11　新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業

（１）目　　的

医療機関・薬局等において施設内での感染拡大を防ぎながら、地域で求められる医療を提供することができるよう、感染拡大防止策の支援を行う。

（２）事業概要

ア　事業内容　感染拡大防止対策、医療提供体制確保等に要する費用（４月以降の経費に遡及適用）へ助成

イ　事業主体　892　施設（無床診療所・歯科の総数　※令和３年度繰越54施設除く）

ウ　補 助 率　10／10以内（無床診療所・歯科の場合　1施設基準額1,000千円）

推　進　体　制　の　整　備

【長野県歯科保健推進センター】

１　長野県歯科保健推進センター設置推進事業

（１）目　　的

県の歯科口腔保健施策を総合的・計画的に展開していくため、歯科口腔保健法第 15 条に基づく口腔保健支援センターを設置し事業の推進を図る。

（２）事業概要

平成 28 年４月に開設した「長野県歯科保健推進センター」を中心に各種歯科保健事業を実施。

○出張講演等の実施状況

①県民対象の研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

②市町村職員等対象の研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

③全国健康保険協会長野支部(協会けんぽ)歯科口腔保健セミナー

実施年月日	申込者・団体	対象者	内容	人数
R2.8.3	（株）サワイ（佐久市）	社員	長野県の歯科保健、口腔と全身との関係、オーラルフレイルについて	70 名
R2.11.2	井坪ビジネス（株）（飯田市）※			20 名
R2.11.24	日本クリーンアセス株式会社(塩尻市)			15 名
R3.3.1	(株)マブチ・エスアンドティー(辰野町)※			66 名

２　長野県歯科保健推進県民会議（施策の進捗管理）

（１）目　　的

長野県歯科保健推進条例に基づき策定した信州保健医療総合計画について、進捗評価を行うとともに、地域の状況をふまえた歯科疾患の予防に対する取組、知識の普及啓発、意欲を高めるための運動促進等について、総合的に評価検討・協議するとともに、センターへの助言等を行う。

（２）事業概要

（根拠）　長野県歯科保健推進条例　第３・８・14 条

○県民会議の開催（書面開催）

ア　会議事項

①長野県の歯科口腔保健に係る取組状況等について

②令和３年度長野県歯科口腔保健事業予定について

③長野県歯科保健推進条例改正について

イ　会議委員　（敬称略）

所属団体	職名	氏名
長野県歯科医師会	副会長	山岸　光男
長野県医師会	常務理事	小池　洌
長野県薬剤師会	常務理事	飯島　美雪
長野県歯科衛生士会	会長	宮嶋　典子
長野県歯科技工士会	常務理事	鈴木　信光
長野県看護協会	副会長	樽井　寛実
長野県栄養士会	副会長	馬島　園子
長野県学校保健会	養護教諭部会長	松島　広美
長野県歯科衛生士養成校協議会	松本歯科大学衛生学院教務主任	島田　陽子
長野県保険者協議会	副会長	土屋　嘉宏
長野労働局	労働基準部健康安全課長	松下　耕治
長野産業保健総合支援センター	副所長	岡田　尚人
長野県経営者協会	教育研修部課長	藤澤　令子
長野県高齢者福祉事業協会	常務理事	山越　清
長野県介護支援専門員協会	理事	山田　仁子
長野県身体障害者施設協議会	会長	佐藤　正雄
松本歯科大学	口腔顎顔面外科学講座教授	芳澤　享子
信州大学（医学部）	歯科口腔外科学教室教授	栗田　浩
長野県保健補導員会等連絡協議会	副会長	畑中　喜代子
長野県食生活改善推進協議会	会長	金井　春子
長野県市長会	上田市健康推進課長	室賀　久佳
長野県町村会	箕輪町健康推進課長	柴宮　まゆみ
長野県議会		石和　大

第 2 章

「第2期　信州保健医療総合計画」に盛り込まれている目標の進捗状況

「第２期　信州保健医療総合計画」目標の進捗状況概要

＜歯科口腔保健＞

１　県民の健康状態等

○　３歳でむし歯のない幼児の割合は、88.5%（2018 年）から 89.1%（2019 年）と増加している。

○　12 歳児でむし歯のない生徒の割合は、69.5%（2018 年）から 69.2%（2019 年）とほぼ横ばいの状況。

２　県民の取組

○　2019 年は調査の実施なし。

３　関係機関団体の取組

○　歯科保健計画を策定している市町村は、67 市町村（2019 年）から 67 市町村（2020 年）と横ばいの状況。

○　フッ化物洗口を実施する市町村は、未就学児施設で９か所（2019 年）から 10 か所（2020 年）と１か所増加した。小学校では 16 か所（2019 年）から 12 か所（2020 年)、中学校では 10 か所（2019 年）から７か所（2020 年）と減少したが、これは新型コロナウイルス感染拡大の影響から実施を見合わせる市町村があったため。

○　歯科健診（検診）実施市町村数は、40 歳代で 60 市町村（2019 年）から 56 市町村（2020 年)、50 歳代・60 歳代で 59 市町村（2019 年）から 55 市町村（2020 年)、要介護高齢者で６市町村（2019 年）から５市町村（2020 年）と減少したが、これは新型コロナウイルス感染拡大の影響から実施を見合わせる市町村があったため。70 歳代では横ばいの状況。

４　長野県の取組

○　在宅重度心身障がい児者の歯科健診実施者は、73 名（2019 年）から 81 名（2020 年）と８名増加した。

＜保健医療従事者の養成・確保＞

１　歯科医師

○　歯科医師数については、令和３年６月１日現在、数値が公表されていない。

２　歯科衛生士・歯科技工士

○　就業歯科衛生士数・歯科技工士数については、令和３年６月１日現在、数値が公表されていない。

＜歯科口腔医療＞

○2019 年結果から変化なし。

歯 科 口 腔 保 健

1 県民の健康状態等

区分	指 標	ベースライン値 (2017)	2018 評価	2019 評価	2020 評価	目 標 (2023)	目標数値の考え方	備 考 (出典等)
O	３歳でむし歯のない幼児の割合	85.8% (2016)	87.2% (2017)	88.5% (2018)	89.1% (2019)	90%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項に準ずる	厚生労働省「３歳児健康診査」
O	12歳でむし歯のない生徒の割合	67.6% (2016)	67.9% (2017)	69.5% (2018)	69.2% (2019)	70%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県学校保健統計調査
O	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合	44.0% (2016)	—	—	—	40%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	60歳で24本以上自分の歯を有する者の割合	85.0% (2016)	—	—	—	90%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項の算出方法に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	80歳で20本以上自分の歯を有する者の割合	41.3% (2016)	—	—	—	50%	歯科口腔保健の推進に関する基本的事項に準ずる	長野県歯科保健実態調査
O	60歳以上で何でも噛んで食べることができる人の割合	67.6% (2016)	—	—	—	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	長野県歯科保健実態調査

2 県民の取組

区分	指標	ベースライン値 (2017)	2018 評価	2019 評価	2020 評価	目標 (2023)	目標数値の考え方	備 考 (出典等)
O	かかりつけ歯科医を持つ人の割合	75.7% (2016)	—	—	—	80%	現在の水準以上を目指す	県民医療意識調査
O	毎年定期的に歯科健診（検診）を受ける人の割合	27.8% (2016)	—	—	—	52.9%	全国平均との差を現状より縮める (全国平均) 52.9% (2016)	長野県歯科保健実態調査

3 関係機関・団体の取組

区分	指標	ベースライン値 (2017)	2018 評価	2019 評価	2020 評価	目標 (2023)	目標数値の考え方	備 考 (出典等)
P	歯科保健計画策定市町村数	64 市町村 (2016)	65 市町村	67 市町村	67 市町村	77 市町村	全市町村での策定を目指す	保健・疾病対策課調べ

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値（2017）	2018評価	2019評価	2020評価	目標（2023）	目標数値の考え方	備　考（出典等）
P	フッ化物洗口実施市町村数 未就学児施設 （保育所、幼稚園、認定こども園） 小学校 中学校	10か所 13か所 ８か所 （2016）	８か所 13か所 10か所	９か所 16か所 10か所	10か所 12か所 7か所	20か所 26か所 16か所	現状の２倍とする	保健・疾病対策課調べ
P	歯科健診（検診）実施市町村数 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 要介護高齢者	45市町村 45市町村 44市町村 36市町村 ３市町村 （2016）	53市町村 52市町村 52市町村 46市町村 ５市町村	60市町村 59市町村 59市町村 52市町村 ６市町村	56市町村 55市町村 55市町村 52市町村 5市町村	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	保健・疾病対策課調べ

4　長野県の取組

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値（2017）	2018評価	2019評価	2020評価	目標（2023）	目標数値の考え方	備　考（出典等）
P	歯科保健推進県民会議の開催	２回	２回	１回	１回	２回	現状を維持する	保健・疾病対策課調べ
P	在宅重度心身障がい児者の歯科健診実施者	52名 （2016）	64名	73名	81名	60名	現在以上の水準を目指す	保健・疾病対策課調べ

保健医療従事者の養成・確保

1　歯科医師

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
S	人口10万人当たり歯科医師数 病院勤務者 医育機関附属病院勤務者	 3.7人 8.3人(2016)	 3.6人 8.3人	 ― ―	 ― ―	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」
S	人口10万人当たり診療科目別医療施設従事歯科医師数（診療科名複数回答） 矯正歯科 小児歯科 歯科口腔外科	 13.1人 25.0人 15.4人(2016)	 13.3人 25.8人 15.7人	 ― ― ―	 ― ― ―	ベースライン以上	全国平均との差を現状より縮める （全国平均） (16.7人) (32.2人) (23.0人)	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

2　歯科衛生士・歯科技工士

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
S	就業歯科衛生士数 ・診療所 ・保健所・市町村 ・病院 ・介護老人保健施設 ・その他	 2,086人 84人 197人 18人 41人 (2016)	 2,187人 90人 198人 46人 55人	 ― ― ― ― ―	 ― ― ― ― ―	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「衛生行政報告例」
S	常勤の歯科衛生士を配置している市町村数	11市２町(2016)	13市２町１村	13市２町１村	13市２町１村	19市２町以上	人口２万人規模の市町での配置を目指す	厚生労働省「都道府県・保健所を設置する市・特別区・市・町・村に勤務する歯科医師及び歯科衛生士について」（2018年及び2019年評価については保健・疾病対策課調べ）
S	歯科技工士数	662人 (2016)	657人	―	―	ベースライン以上	全国平均を上回る状況を維持する	厚生労働省「衛生行政報告例」

歯 科 口 腔 医 療

区分	指標	ﾍﾞｰｽﾗｲﾝ値(2017)	2018評価	2019評価	2020評価	目標(2023)	目標数値の考え方	備　考(出典等)
S	歯科・口腔外科設置病院	44か所	43か所	43か所	43か所	ベースライン以上	現在の水準を維持する	関東信越厚生局届け
S	重度心身障がい者歯科診療施設（病院）	４か所	４か所	４か所	４か所	ベースライン以上	現在の水準を維持する	医療推進課調べ
S	長野県がん診療医科歯科連携事業登録歯科医療機関数（歯科診療所、歯科設置病院）（再掲）	202か所	―	―	195か所	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	保健・疾病対策課調べ
S	摂食嚥下障がいに対応できる医療機関等 病院 医科診療所 歯科診療所 介護施設	 17か所 １か所 ５か所 １か所	 ― ― ― ―	 ― ― ― ―	 ― ― ― ―	ベースライン以上	現在の水準以上を目指す	厚生労働科学研究調査

１　区分について

Ｓ（ストラクチャー指標）：保健・医療サービスを提供する物的・人的資源及び組織体制等を測る指標

Ｐ（プロセス指標）　：実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

Ｏ（アウトカム指標）　：保健・医療サービスの結果として、住民の健康状態や患者の状態を測る指標

評価が「―」の項目　：令和元年度に調査・集計等を実施していないため、結果のない項目

２　2020評価値について

令和３年６月１日時点の速報値であり、今後変更する可能性がある。